



**RICHARD MILLE**

SUZUKA  
**Sound of  
ENGINE  
2018**

## 【イベント概要】

- イベント名称：RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018
- 日 程：2018年11月17日(土)・18日(日)
- 主 催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 冠 協 賛：RICHARD MILLE
- 会 場：鈴鹿サーキット国際レーシングコースおよび  
ピット・パドックエリア、GPスクエア
- 天 候・動 員：11月17日(土) 快晴 18.3℃ 10,000人  
18日(日) 薄曇り 16.0℃ 17,000人  
※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表  
[前年実績] 11月18日(土) 曇り 10.2℃ 7,000人  
19日(日) 曇り 11.2℃ 16,000人

## 【Fusion Coin Masters Historic Formula 1 in Japan 開催概要】

- 大 会 名 称：Fusion Coin Masters Historic Formula 1 in Japan
- 日 程：2018年11月17日(土) 公式予選/決勝レース(レース1)  
18日(日) 決勝レース(レース2)
- 主 催：鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)、株式会社モビリティランド
- 公 認：国際自動車連盟(FIA)、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)



公式プログラム

■ 取 材 者：62媒体 87名

1962年の開場以来、鈴鹿サーキットは数々の国際的なレースを開催してきました。2012年、開場50周年を記念して実施した「鈴鹿サーキット50周年アニバーサリーデー」では、往年の名車やライダー、ドライバーが一堂に会し、多くのお客さまに鈴鹿サーキットのみならず日本のモータースポーツの歴史をご堪能いただきました。鈴鹿サーキットはこれからの50年を見据え、モータースポーツの素晴らしさや醍醐味をさらに広めていこうとの想いから、世界的なヒストリカルイベントへの成長を視野に、2015年より「SUZUKA Sound of ENGINE」をスタートさせました。4回目となる本年は、3年目となるRICHARD MILLE様の冠スポンサーをいただき、東アジアで初開催となる「Masters Historic Formula 1」の公式レースをはじめ、'80年代～'90年代前半にかけて人気を博したグループCマシン、1972年までに製造されたロードレースマシンなど往年の名車たち、そして豪華なゲストが一堂に会し、文字通り素晴らしいエンジンサウンドとともに多彩なコンテンツを展開しました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

## 【雑誌タイアップ】

「ベストカー」、「オクタン」、「Tipo」、「カーマガジン」、「ノスタルジックヒーロー」、「カーグッズマガジン」、「G-ワークス」、「GENROQ」、「男の隠れ家」、「カーグラフィック」

## 【WEBメディアタイアップ】

「Car Watch」、AUTOSPORT web、「clicccar」、「オクタン」

## 【YouTube Live(イベントの様様をYouTubeで生配信。イベント後も、鈴鹿サーキット公式YouTubeチャンネルにて視聴可能)】

視聴回数(12月6日時点) 11月17日(土) 18,400回 11月18日(日) 18,600回



## 【WEBパブリシティ実績】

466件(3月~)

主な掲載先:「AUTOSPORT web」、BIGLOBE ニュース、「goo 自動車&バイク」、「レスポンス」、「Car Watch」、「carview!」、「Motorsport.com」、「clicccar」、「Yahoo!ニュース Japan」、「@niftyニュース」

## 【プレスリリース】 全15回発行

3月10日(土)、5月28日(月)、8月24日(金)、9月1日(土)、9月7日(金)、9月14日(金)、9月21日(金)、10月3日(水)、10月23日(火)、10月24日(水)、10月29日(月)、11月8日(木)、11月9日(金)、11月14日(水)、11月15日(木)



プレスリリース 3月10日(土)



プレスリリース 10月23日(火)



プレスリリース 10月29日(月)



プレスリリース 11月9日(金)

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

欧米ではF1のサポートレースとして開催されるほどの人気を獲得している「Masters Historic Formula 1」。昨年のデモレース開催を経て、今回Fusion Coin様のサポートのもと東アジアで初の公式レースとして開催され、'70年代・'80年代を彩ったレジェンドF1が覇を競いました。

## ■ クラス分けについて

製作年度とグラウンドエフェクトの有無によって下記のとおりクラス分けが設定されています。

- [スチュワート・クラス] 3ℓエンジン規定となった1966年から1972年までのF1マシン
- [フィッティパルディ・クラス] 1972年以降に製作されたノン・グラウンドエフェクト・マシン
- [ヘッド・クラス] ベンチュリー構造をもつグラウンドエフェクト・マシン
- [ラウダ・クラス] 基本的に1983年以降に施行されたフラットボトム規定に則ったマシン

## 【各クラスウイナー】

### レース1

ヘッド & ラウダ クラス  
スチュワート & フィッティパルディクラス

### Driver

グレゴリー・ソートン  
ニック・パドモア

### Machine

LOTUS 91(1982)  
FITTIPALDI F5A(1978)



レース1 スタート



レース1 ヘッド&ラウダクラス表彰台



レース1 スチュワート&フィッティパルディクラス優勝マシン

### レース2

ヘッド & ラウダ クラス  
スチュワート & フィッティパルディクラス

### Driver

グレゴリー・ソートン  
ヘンリー・フレッチャー

### Machine

LOTUS 91(1982)  
MARCH 761(1976)



レース2 スタート



レース2 ヘッド&ラウダクラス優勝マシン



レース2 スチュワート&フィッティパルディクラス表彰台

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



‘80年代～’90年代前半に世界的な人気を博したスポーツプロトタイプカー「グループC」。その終盤を飾ったプジョー905などが国内外のマシンが迫力の走りを披露しました。



「LEGEND of Formula 1」では、1960年代から2010年代まで幅広い時代の名作マシンがバラエティ豊かなエンジンサウンドを奏でました。



“黄金の60年代”を彩ったレーシングマシンたち。国内外の往年の名車がデモランを披露しました。



1972年までに製造された往年の2輪マシンが一堂に会し、2ストローク・4ストローク、排気量の大小を問わず魅力の共演を繰り広げた「MOTORCYCLE HERITAGE」。



誕生から50年を迎えた国内ミニフォーミュラ「FL500」。多くのコンストラクターを育成し、わが国の4輪レースの礎となったマシン群によるデモレース。



フロントにラジエターを配した“葉巻型”の’60年代フォーミュラカーによるジェントルマンレース「Historic Formula Register」。



タイトルスポンサーであるRICHARD MILLEの製品オーナー様による同乗体験とパレード走行「RICHARD MILLE トラックアクティビティ」。



マクラーレンのフラッグシップモデル「600LT」のデモラン「McLAREN 600LT with Mika Hakkinen」。ステアリングを握ったのは、ミカ・ハッキネン氏。

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



片山右京氏とミカ・ハッキネン氏、二人の元F1ドライバーによるトークショー (GPスクエア ステージ)。



'60年代のモータースポーツ黎明期を中心としたレジェンドトーク。左から北野元氏、長谷見昌弘氏、星野一義氏 (GPスクエア ステージ)。



グループCカーの思い出やル・マン24時間をはじめとする世界の耐久レースをテーマにしたレジェンドトーク。左から星野一義氏、寺田陽次郎氏、長谷見昌弘氏 (GPスクエア ステージ)。



ヘリコプター搭乗券付きのVIPスイート・プレミアムのお客さまを対象に、鈴鹿サーキットの全容、そして疾走する名車を高度150m～650mの上空からお楽しみいただきました。



「Fusion Coin Masters Historic Formula 1 in JAPAN」の豪華なスターティンググリッドをエスコートいただいたグリッドキッズ。



エキゾチックなスーパーカーが大集合した「SUPER CAR COLLECTION」。迫力のエンジンサウンドパフォーマンスも行われました (パドック)。



数々のカテゴリーでさまざまな栄光を獲得した日本屈指の名門プライベートチーム「Team TAISAN」の貴重なマシンやパーツ・グッズが大放出された「Team TAISAN AUCTION」(ピットビル2階ホスピタリティラウンジ)。



1978年以前に製造された国内外の4輪・2輪が大集合した「Fusion Coin TIME TRAVEL PARKING」(GPスクエア)。各日最後のイベントとして国際レーシングコースパレードも行われました。

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

# MACHINES 1

## [Fusion Coin Masters Histic Formula 1 in JAPAN]

### ■ Stewart Class



MARCH 721G

### ■ Fittipaldi Class



FITTI PALDI F5A(1978)



WOLF WR1(1977)



HESKETH 308E(1977)



PENSKE PC4(1976)



MARCH 761(1976)



LEC CRP1(1977)



LOTUS 76(1974)

### ■ Head Class



LOTUS 91(1982)



BRABHAM BT49C(1980)



LOTUS 79(1978)



LOTUS 78(1977)



LOTUS 91(1982)



SHADOW DN9B(1979)



MARCH 821(1982)



WILLIAMS FW07B(1980)

### ■ Lauda Class



WILLIAMS FW07C(1981)



ENSIGN N179(1979)



TYRRELL 012(1985)

## [Group C]



PEUGEOT 905(1993)



NISSAN R90CK(1990)



MAZDA 787B(JSPC 1991)



NISSAN R91CP(1992)



TAISAN ALPHA NOVA  
PORSCHE 962C(1988)



TOYOTA TOM'S 85C-L(1985)



MCS GUPPY(1984)



NISSAN SILVIA TURBO C  
NICHIRA MARCH 83G(1983)

## [LEGEND of Formula 1]



FERRARI F2005(2005)



FERRARI F10(2010)



AGS JH23(1988)



LOTUS 101(1989)



VENTURI LC92(1992)



COOPER T86(1967)



LOTUS 72C(1970)



WOLF WR1(1977)



ALFA ROMEO 179C(1981)

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



## 【60's Prototype Racing Car】



LOTUS 23B(1963)



LOTUS 19(1960)



HUFFAKER GENIE Mk13(1963)



PORSCHE 910(1967)



ALPINE M63(1963)



JAGUAR E-Type Racing(1961)



PORSCHE 904/8 GTS(1965)



LOLA T70 Mk.3(1967)



FORD GT Mk.2B(1967)



PORSCHE 911ST(1970)



CONIGLIO(1969)



MACRANSA(1967)



MACRANSA LM(1968)

## 【MOTORCYCLE HERITAGE】



エントリー34台

## 【FL500】



エントリー24台

## 【Historic Formula Register】



エントリー28台

## 【Fusion Coin TIME TRAVEL PARKING】



エントリー145台

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【冠ご協賛】



RICHARD MILLE

【イベントご協賛】



Fusion Coin

【PRブース等ご出展】



Fusion Coin【PR】

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ合同会社【PR】

【サーキットビジョンご協賛】



Honda Racing THANKS DAY 2018

RICHARD MILLE

【公式プログラムご協賛】



FCAジャパン株式会社  
 BHJ Co.,Ltd.  
 Fusion Coin  
 RICHARD MILLE

A4 カラー68p 12,000部発行

【イベントご協力】

トヨタ自動車株式会社

日産自動車株式会社

マツダ株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

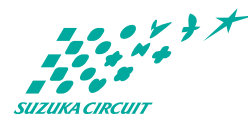
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている  
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2018年10月1日現在